



タイトル「**2024年度危機管理学部(公開用)**」、フォルダ「**(共通)**」
シラバスの詳細は以下となります。

戻る

科目ナンバー	RMGT/SSCS1752		
科目名	中国語Ⅱ		
担当教員	清水 享		
対象学年	2年,3年,4年	開講学期	後期
曜日・時限	火5		
講義室	1316	単位区分	選
授業形態	演習	単位数	1
科目大分類	総合教育科目		
科目中分類	総合基礎		
科目小分類	語学		
科目的位置付け（開発能力）	<p>■ DPコード-学修のゴールを示すディプロマポリシーとの関連 DP1-D 市民的素養・市民的教養 市民的素養と参加コミュニティに積極的な変化をもたらすために、知識・スキル・価値観・動機を動員することができる。 DP2-A 日本の精神文化を理解し多様な価値を受容する姿勢 地球的視点で物事を多面的に捉え、異文化との交流の重要性を認識するとともに、異文化との交流を積極的かつ多面的にを行い、相互理解を促進し互恵関係を構築することができる。 DP6-K 表現力・対話力 文章及び口頭で、自らの考えを的確に表現し、他者に過不足なく伝達することができる。</p> <p>■ CRコード-学修を通じて開発するマインドセット・ナレッジ・スキルを示すコモンルーブリック（CR）との関連 A1 グローバル感覚(15%) A2 異文化適応(15%) D1 市民的素養と参加(10%) K1 ライティング・コミュニケーション(30%) K2 オーラル・コミュニケーション(30%)</p>		
教員の実務経験			
成績ターゲット区分	<p>■成績ターゲット 能力開発の目標ステージとの対応 2 進行期 ~ 3 発展期</p>		
科目概要・キーワード	<p>中国語の初級レベルの会話、文法の習得を目指します。日常生活で使用する初級レベルの会話を学習します。テキストの音読と会話の反復練習を進めます。また、適宜文法の解説もします。さらには中国語の背景にある中国の社会や文化についても紹介します。外国語としての中国語の初級レベルの会話及び文法を学ぶことにより実際に役に立つコミュニケーション能力を身に付けます。授業形態は演習形式により行います。なお、授業の一部を補完するため、あるいは代替するためにディスタンスラーニングを取り入れる場合があります。</p> <p>■キーワード 漢語・普通話・ピンイン・簡体字</p>		
授業の趣旨	<p>■副題 初級中国語の発音・文法・会話によるコミュニケーション能力を学びます。 ■授業の目的 初級中国語のコミュニケーション能力の習得を目的とします。 ■授業のポイント 中国語の発音と挨拶や自己紹介などの初級の会話の学習をさらに一歩進めます。発音の練習を徹底的におこない、テキストの音読と会話の反復練習および文法の学習を進めることにより、自己紹介などができる初級の中国語会話の基礎を固めることができます。また中国語の背景にある中国の社会や文化についても理解を深めることができます。</p>		
総合到達目標	<p>■中国語の実際に役立つライティングとオーラルのコミュニケーション能力の基礎を身につけることができる。またグローバル感覚や異文化適応と市民的素養も身につけることができる。 ・中国語の初級文法と初級会話を学び、ライティングとオーラルのコミュニケーション能力の基礎を習得できるようになる。(第1~13回) ・中国語の自己紹介を体得し、実際に役に立つコミュニケーション能力の基礎を身につけるようになる。(第14~15回)</p>		
成績評価方法	<p>■発音・会話・作文練習等の授業参加度 毎回(30%) :適応ルーブリックA1・A2・D1・K1・K2 (評価の観点)授業の内容を踏まえて積極的に練習することを評価します。 (フィードバックの方法)授業の終わりにおさらいをします。</p>		

- 授業後の練習ペーパーの提出 6回(10%) :適応ループリックA1・A2・D1・K1・K2
(評価の観点)発音・文法・会話の理解度を評価します。
(フィードバックの方法)次の授業で練習ペーパーの解説をします。
- テスト 1回(60%) :適応ループリックA1・A2・D1・K1・K2
(評価の観点)発音・文法・会話の理解度を評価します。
(フィードバックの方法)テストの後で、講評します。

履修条件	中国語 I (RMGT/SSCS1751)を履修していること。	
履修上の注意点	履修上の注意点 中国語の発音の基礎および初步的な文法の理解がない場合は本科目の履修の継続が困難となることもあるので注意して下さい。中国語III以降も継続して履修することを推奨します。また中国語を母語とするもの(家庭内言語など)は本科目では学び得るもののが少ないので、他の科目を履修することを推奨します。	
授業内容		
回	内容	
1	①授業テーマ：中国語初步の復習②授業概要：発音と第1課から第6課の復習をし、初步の中国語会話能力をプラスアップすることができるようになる。(A1・A2・D1・K1・K2) ③予習(60分)：教科書付属のCDを聴き、発音練習をする。④復習(60分)：単語、会話、文法を改めてまとめる。	
2	①授業テーマ：第7課「あなたは何人家族ですか」 ②授業概要：介詞1"在"、"離"、「存在」を表わす"在"、反復疑問文を使った会話を学び、習得することができるようになる。(A1・A2・D1・K1・K2) ③予習(60分)：教科書付属のCDをよく聴き、発音練習をする。④復習(60分)：単語、会話、文法をまとめる。	
3	①授業テーマ：第7課「あなたは何人家族ですか」 ②授業概要：介詞1"在"、"離"、「存在」を表わす"在"、反復疑問文"の文法を学び、習得することができるようになる。練習ペーパーを提出する。(A1・A2・D1・K1・K2) ③予習(60分)：教科書付属のCDをよく聴き、発音練習をする。④復習(60分)：単語、会話、文法をまとめる。	
4	①授業テーマ：第8課「あなたは何時にアルバイトをしますか」 ②授業概要：「時間量」を表わす語、助動詞2"得"、介詞2"従"を使った会話を学び、習得することができるようなる。(A1・A2・D1・K1・K2) ③予習(60分)：教科書付属のCDをよく聴き、発音練習をする。④復習(60分)：単語、会話、文法をまとめる。	
5	①授業テーマ：第8課「あなたは何時にアルバイトをしますか」 ②授業概要：「時間量」を表わす語、助動詞2"得"、介詞2"従"の文法を学び、習得することができるようなる。(A1・A2・D1・K1・K2) ③予習(60分)：教科書付属のCDをよく聴き、発音練習をする。④復習(60分)：単語、会話、文法をまとめる。	
6	①授業テーマ：第9課「あなたはアメリカ行ったことがありますか」 ②授業概要：「過去の経験」を表わす"過"、"是～的"の文、介詞3"跟"、"給"を使った会話を学び、習得することができるようなる。練習ペーパーを提出する。(A1・A2・D1・K1・K2) ③予習(60分)：教科書付属のCDをよく聴き、発音練習をする。④復習(60分)：単語、会話、文法をまとめる。	
7	①授業テーマ：第9課「あなたはアメリカ行ったことがありますか」 ②授業概要：「過去の経験」を表わす"過"、"是～的"の文、介詞3"跟"、"給"の文法を学び、習得することができるようなる。(A1・A2・D1・K1・K2) ③予習(60分)：教科書付属のCDをよく聴き、発音練習をする。④復習(60分)：単語、会話、文法をまとめる。	
8	①授業テーマ：第10課「あなたは歌を歌えますか」 ②授業概要：助動詞3"能"、"会"、「動作の様態」を言う表現、動詞のかさね型を使った会話を学び、習得することができるようなる。(A1・A2・D1・K1・K2) ③予習(60分)：教科書付属のCDをよく聴き、発音練習をする。④復習(60分)：単語、会話、文法をまとめる。	
9	①授業テーマ：第10課「あなたは歌を歌えますか」 ②授業概要：助動詞3"能"、"会"、「動作の様態」を言う表現、動詞のかさね型の文法を学び、習得することができるようなる。練習ペーパーを提出する。(A1・A2・D1・K1・K2) ③予習(60分)：教科書付属のCDをよく聴き、発音練習をする。④復習(60分)：単語、会話、文法をまとめる。	
10	①授業テーマ：第11課「あなたは何をしているところですか」 ②授業概要：「動作の進行」を表わす"在～呢"、「～しに来る・～しに行く」のを表わし方、選択疑問の"還是"、目的語を文頭に出す表現を使った会話を学び、習得することができるようなる。(A1・A2・D1・K1・K2) ③予習：教科書付属のCDをよく聴き、発音練習をする。④復習：単語、会話、文法をまとめる。	
11	①授業テーマ：第11課「あなたは何をしているところですか」 ②授業概要：「動作の進行」を表わす"在～呢"、「～しに来る・～しに行く」のを表わし方、選択疑問の"還是"、目的語を文頭に出す表現の文法を学び、習得することができるようなる。(A1・A2・D1・K1・K2) ③予習(60分)：教科書付属のCDをよく聴き、発音練習をする。④復習(60分)：単語、会話、文法をまとめる。	

12	<p>①授業テーマ：第12課「良い旅を！」 1②授業概要：「比較」の表現、"的"の用法2、2つの目的語をとる動詞、目的語が主述句のときの表現を使った会話を学び、習得することができるようになる。練習ペーパーを提出する。(A1・A2・D1・K1・K2)</p> <p>③予習：(60分)教科書付属のCDをよく聴き、発音練習をする。④復習(60分)：単語、会話、文法をまとめる。</p>
13	<p>①授業テーマ：第12課「良い旅を！」 2②授業概要：「比較」の表現、"的"の用法2、2つの目的語をとる動詞、目的語が主述句のときの文法を学び、習得することができるようになる。(A1・A2・D1・K1・K2)</p> <p>③予習(60分)：教科書付属のCDをよく聴き、発音練習をする。④復習(60分)：単語、会話、文法をまとめる。</p>
14	<p>①授業テーマ：「自己紹介」 ②授業概要：教科書の自己紹介の文を学び、自ら自己紹介文を作成・発表し、これを習得できるようになる。練習ペーパーを提出する。(A1・A2・D1・K1・K2)</p> <p>③予習(60分)：教科書の自己紹介文を熟読し、自己紹介文を作成する。④復習(60分)：自己紹介文のなかの文法上の誤用などをまとめる。</p>
15	<p>①授業テーマ：初級中国語のまとめテスト②授業概要：初級中国語の発音、会話、文法をまとめ、これ全体の習得と自己紹介ができるようになる。(A1・A2・D1・K1・K2)</p> <p>③予習(60分)：教科書付属のCDをよく聴き、発音と自己紹介の練習をする。また初級中国語の学習内容をまとめる④復習(60分)：初級中国語のまとめテストを踏まえ初級中国語で単語、会話、文法をすべてまとめる。また自己紹介も改めて練習する。</p>
関連科目	中国語 I (RMGT1751)・中国語 III(RMGT1753)・中国語IV(RMGT1754)
教科書	竹島金吾監修、尹景春・竹島毅著『中国語はじめの一歩』(最新2訂版)白水社 2012年
参考書・参考URL	初級のため、特にありませんが、必要な場合は授業中指示します。
連絡先・オフィスアワー	<p>■連絡先 開講時に告知します。</p> <p>■オフィスアワー 水曜3時限。それ以外も研究室在室時に対応することもできます。</p>
研究比率	

 戻る